

平成25年度関東倶楽部対抗茨城第2会場予選 組合わせ及びスタート時間表

(参加者 23倶楽部・161名)

期日：5月21日(火)

場所：セゴビアゴルフクラブ イン チョダ

(18ホール・ストロークプレー)

関東ゴルフ連盟

1番よりスタート

組	時間	氏名	倶楽部	氏名	倶楽部	氏名	倶楽部	氏名	倶楽部
1	7:30	内田 英雄	フレンドシップ	佐々木 秀樹	ザ・オーシャン	池田 貴久	ワンウェイ		
2	7:39	赤津 卓男	茨城パシフィック	杉山 和正	大利根	中村 秀春	サニーフィールド		
3	7:48	細川 雅弘	アスレチック	佐藤 則夫	岩瀬桜川	塩原 重男	セゴビア		
4	7:57	大川 厚志	玉造	池田 和夫	桜	村田 三郎	セントラル	若林 繁	スプリングフィールズ
5	8:06	遠田 稔	阿見	志村 幹夫	大洗	大野 政治	土浦	後藤 栄治	かすみがうらOGM
6	8:15	福島 順信	江戸崎	相澤 東	つくばね	岩崎 征夫	取手国際	平岡 成介	美浦
7	8:24	島田 正	龍ヶ崎	藤方 修三	霞台	杉崎 久實	フレンドシップ	松崎 孝文	ワンウェイ
8	8:33	斎藤 広巳	大利根	遠藤 亨	アスレチック	松山 信彦	セゴビア	山崎 智之	桜
9	8:42	船越 茂人	スプリングフィールズ	菊池 新平	大洗	加地 昭俊	かすみがうらOGM	高野 喜市郎	つくばね
10	8:51	加藤 礼吉	美浦	橋谷田 恵二	霞台	萩沼 章吉	ザ・オーシャン	高橋 克寿	茨城パシフィック
11	9:00	齋藤 正夫	サニーフィールド	長谷川 克己	岩瀬桜川	渡辺 和行	玉造	八谷 節雄	セントラル
12	9:09	由井 常道	阿見	山本 五郎	土浦	井上 一男	江戸崎	海老原 昇	取手国際
13	9:18	田葉 正信	龍ヶ崎	正籬 和雄	フレンドシップ	富田 久三	茨城パシフィック	井草 義彦	アスレチック
14	9:27	関 秀勝	玉造	中新井 敏昭	スプリングフィールズ	永野 真美	土浦	天野 初雄	つくばね
15	9:36	小泉 正弘	ザ・オーシャン	矢田 弘	龍ヶ崎	山口 雅司	大利根	倉島 秀夫	岩瀬桜川
16	9:45	若田 直樹	桜	岡田 謙二	阿見	石毛 文雄	かすみがうらOGM	宮川 弘之	取手国際
17	9:54	金井 文和	霞台	永井 秀雄	ワンウェイ	石崎 日出男	サニーフィールド	深澤 潔	セゴビア
18	10:03	梨澤 六郎	セントラル	堀井 克美	大洗	松崎 晴雄	江戸崎	大西 健之	美浦
19	10:12	小林 功	ザ・オーシャン	中山 和昭	龍ヶ崎	丹野 宏紀	セゴビア	渡部 儀勝	土浦
20	10:21	亀山 幸輝	茨城パシフィック	鈴木 由蔵	桜	水島 茂一	江戸崎	原田 武秀	大利根
21	10:30	島本 裕之	取手国際	飯塚 晃	アスレチック	東郷 康二	阿見	山口 茂夫	美浦

10番よりスタート

組	時間	氏名	倶楽部	氏名	倶楽部	氏名	倶楽部	氏名	倶楽部
22	7:30	水池 祐	フレンドシップ	竹村 亥一郎	大利根	関根 伸好	セゴビア	須藤 真一	スプリングフィールズ
23	7:39	細谷 和敏	かすみがうらOGM	芝田 進弘	美浦	佐藤 陽一	ザ・オーシャン	八木沼 仁	サニーフィールド
24	7:48	有馬 昌宏	玉造	大森 宏文	阿見	川崎 邦朗	江戸崎	美濃村 和男	龍ヶ崎
25	7:57	長南 幸司	ワンウェイ	早水 保貴	アスレチック	増渕 努	桜	千葉 順一	大洗
26	8:06	関口 正浩	つくばね	塚原 浩	霞台	沼田 雅彦	茨城パシフィック	海野 雅久	岩瀬桜川
27	8:15	田中 耕介	セントラル	今井 亘	土浦	阿部 安雄	取手国際	森田 佳和	フレンドシップ
28	8:24	野口 一浩	サニーフィールド	佐藤 秀彰	桜	服部 大輔	土浦	水谷 利之	美浦
29	8:33	猪瀬 英希	ザ・オーシャン	河田 泰弘	アスレチック	清田 大輔	セントラル	田村 多賀男	かすみがうらOGM
30	8:42	梯 輝大	龍ヶ崎	大野 勝巳	ワンウェイ	中山 茂樹	岩瀬桜川	船越 正人	スプリングフィールズ
31	8:51	成島 康之	江戸崎	加藤 達也	霞台	佐々木 謙彦	茨城パシフィック	稲村 隆浩	セゴビア
32	9:00	花島 尉之	阿見	佐藤 明	つくばね	中田 辰悟	大利根	木村 仁	玉造
33	9:09	紺谷 三大	大洗	浮ヶ谷 雅喜	取手国際	島村 誠	フレンドシップ	町山 義昌	アスレチック
34	9:18	渡邊 宏	スプリングフィールズ	柳田 毅	つくばね	照沼 政仁	ザ・オーシャン	花井 俊則	岩瀬桜川
35	9:27	大堤 啓善	阿見	金本 元章	取手国際	今泉 潤一	ワンウェイ	星野 友成	セゴビア
36	9:36	木内 登喜雄	大洗	渋井 寛行	美浦	荒川 功	茨城パシフィック	梅田 伸明	玉造
37	9:45	浪井 之雄	土浦	菅原 徹	龍ヶ崎	井上 貴一朗	大利根	村山 大	桜
38	9:54	黒沼 秀樹	かすみがうらOGM	鈴木 真	霞台	椎野 俊朗	サニーフィールド	伊藤 司	セントラル
39	10:03	内藤 俊也	江戸崎	小金沢 朋広	フレンドシップ	福田 大介	岩瀬桜川	辻本 太平	大洗
40	10:12	秋池 隆伸	霞台	尾形 幸司	ワンウェイ	田村 和明	玉造	菊名 浩行	かすみがうらOGM
41	10:21	木内 忍	セントラル	山田 俊彦	つくばね	野田 直之	サニーフィールド	渡邊 勝	スプリングフィールズ

競技委員長 須崎昭平

平成 25 年度 関東倶楽部対抗茨城第 2 会場予選

開催日 : 5 月 21 日(火)

開催コース : セゴビアゴルフクラブ イン チヨダ

本競技においては日本ゴルフ協会発行のゴルフ規則とこの競技の条件・ローカルルールを適用する。
本書に記載の無い事項や追加変更がある場合は競技規定やプレーヤーへの通知文書、または競技会場での
掲示物に掲載されるので必ず参照すること。

ゴルフ規則によって別に定められている場合や本書に罰が記載されている場合を除き、本競技の条件とローカルルールの違反の罰は、2 打とする。

競技の条件

1. 競技委員会の裁定

競技委員会は競技の条件を修正する権限を有し、すべての事柄について、この委員会の裁定は最終である。

2. 使用球の規格(ゴルフ規則 175 ページ参照)

『公認球リストの条件・規則付 I (c)1b』

3. 使用クラブの規格

『適合ドライバーヘッドリストの条件・規則付 I (c)1a』(ゴルフ規則 174 ページ参照)

4. ゴルフシューズ

正規のラウンド中、プレーヤーが金属製・セラミック製、または委員会がそれと同等と認めた鋳を有するゴルフシューズを使用することを禁止する。この条件の違反の罰は競技失格。

5. 競技終了時点

競技委員長の成績発表がなされた時点をもって終了したものとみなす。

6. ホールとホールの間での練習禁止(規則 7-2 注 2)

『規則付 I(c)5b』(ゴルフ規則 179 ページ参照)

7. プレーの中断と再開

(1) 通常のプレーの中断(落雷などの危険を伴わない気象状況)については、規則 6-8b,c,d に従って処置すること。

(2) 険悪な気象状況にあるため、委員会の決定によりプレーが中断となった場合、同じ組のプレーヤー全員がホールとホールの間をいたときは、各プレーヤーは委員会よりプレー再開の指示が出るまでプレーを再開してはならない。1 ホールのプレーの途中であったときは、各プレーヤーはすぐにプレーを中断しなければならず、そのあと、委員会よりプレー再開の指示が出るまでプレーを再開してはならない。プレーヤーがすぐにプレーを中断しなかったときは、規則 33-7 に決められているような、罰を免除する正当な事情がなければ、そのプレーヤーは競技失格とする。この条件の違反の罰は競技失格(規則 6-8b 注)

(3) プレーの中断と再開の合図について

通常のプレー中断 : カートに付いているナビゲーションで通報する。(音無し)

険悪な気象状況による即時中断 : カートに付いているナビゲーションで音声を鳴らして通報する。

プレーの再開 : カートに付いているナビゲーションで音声を鳴らして通報する。

または本部より競技委員を通じてプレーヤーに連絡する。

8. キャディー(規則 6-4 注)

正規のラウンド中、プレーヤーが委員会によって指定された者以外をキャディーとして使用することを禁止する。この条件の違反の罰は『規則付 I(c)2』を適用する(ゴルフ規則 177 ページ参照)。

ローカルルール

1. アウトオブバウンズ(規則 27-1)
アウトオブバウンズの境界は白杭をもって標示する。
2. 修理地(規則 25-1)
修理地は青杭を立て、白線をもってその限界を標示する。ただし、次のものを含むスルーザグリーン芝草を短く刈ってある区域(規則 25-2 参照)にある距離計測のための黄色いペイント。ただし、そのペイントがプレーヤーのスタンスの障害となっても、それ自体は規則 25-1 に基づく障害とはみなされない。球がそのペイントの上にあるか、触れている場合、またはそのペイントが意図するスイング区域の障害となる場合のみ、規則 25-1 に基づいて救済を受けることができる。
3. ラテラル・ウォーターハザード(規則 26-1)
ラテラル・ウォーターハザードは赤杭または赤線をもってその限界を標示する。線と杭が併用されている場合は線がその限界を標示する。
4. 動かさない障害物(規則 24-2)
 - a. 排水溝
 - b. 人工の表面を持つ道路に接した排水溝(その道路の一部とみなす)
 - c. 動かさない障害物と白線でつながれている区域(その動かさない障害物の一部とみなす)
 - d. 黄杭(本競技には適用しない)
5. コースと不可分の部分
ハザード内にある人工の壁、パイリング(杭)
6. 指定ドロップ区域
14 番ホールにおいて、球がラテラル・ウォーターハザードに入った場合、プレーヤーは、1 罰打付加し、指定ドロップ区域に球をドロップすることができる。
7. 防球ネット
1 番と 2 番ホールの防球ネットに球が近接しているためにスタンスや、意図するスイングの区域の妨げになる場合、規則 24-2b(i)により処置するときは、その障害物の中や下を通さずに救済のニヤレストポイント決めなければならない。

注意事項

1. 競技の条件 4 項において規制されるシューズ以外でもパッティンググリーンに著しく損傷を与えるシューズは使用禁止とすることがある。
2. 競技委員会は競技中を含めいつでも、出場に相応しくないと判断したプレーヤーの参加資格を取り消すことができる。
3. 打放し練習場においては備付けの球を使用し、スタート前の練習は 1 倶楽部 7 箱(168 球)を限度とする。

競技委員長 須崎昭平

距離表

Hole No.	1	2	3	4	5	6	7	8	9	OUT
AクラスYards	482	367	152	376	358	358	513	157	357	3120
BクラスYards	507	397	180	412	411	416	572	196	391	3482
Par	5	4	3	4	4	4	5	3	4	36

10	11	12	13	14	15	16	17	18	IN	TOTAL
328	514	371	459	139	349	346	187	346	3039	6159
353	540	390	497	163	396	372	208	384	3303	6785
4	5	4	5	3	4	4	3	4	36	72